

「新エネ大賞」応募申請書【導入事例の部】(記入例：燃料電池)

申請者(企業名等)	
導入事例の名称	「下水汚泥消化ガス燃料電池コージェネレーションシステム」

項目	概要	備考
導入事例の特徴 (PRポイント)	センターに、消化ガスを燃料とする燃料電池発電設備を導入。 排熱は、 のプロセス加温熱源として利用する。 排熱を のプロセス加温熱源として利用するのは初めての試み。 燃料電池及び周辺機器は に収納しているため景観的にマッチしている。 振動・騒音も少なく好評である。	別添： 設備概要参照
導入の先進性/独創性	本格的に汚泥処理場の中で熱を有効利用するシステムは国内初めてであり、今後下水処置量の増加が予想されることから、環境負荷が低く稼働率が高いことを考えると同種システムの導入拡大が期待される。	
啓発効果	PR活動 (パンフレットの作成、説明会 社の掲示、広報ビデオの作成、PR費用等) 地域住民の反応 その他 (視察・見学者(人数とその内訳)、マスコミでの取材状況等)	
経済性	<ul style="list-style-type: none"> 設置コスト <ul style="list-style-type: none"> 機器・システム価格： 万円/kW (従来機種比 %減) 工事費： 万円/kW (従来機種比 %減) 運転コスト <ul style="list-style-type: none"> 燃料代： 円/kWh (従来機種比 %減) 人件費： 円/kWh (従来機種比 %減) 保守コスト： 円/kWh (従来機種比 %減) 	自動車の場合 燃費： km/l (モード) (従来機種比 %減) 保守コスト： 年間又は 万km当 たり 万円 (従来機種比 %減)
運転実績	<u>運転実績(営業運転 又は 実証・試験運転)</u> <ul style="list-style-type: none"> サイトでの運転実績(平成 年 月~平成 15年 月の平均値) 設備利用率： % エネルギー効率 発電効率： % 排熱回収効率： % <u>主な不具合発生状況と対策</u> メタン濃度の で停止あり。 の対策を実施。その後、同種不具合の発生は無い。	別添：運転実績参照 自動車の場合 ・燃費、走行距離等 ・モード燃費 km/l ・走行距離： .. 万km (... 台計)
その他		